



# 仲之

新宿区立牛込仲之小学校

## 展覧会ありがとうございました

副校長

先日行われた幼小合同展覧会には、延べ678人の保護者や地域の方々に参観していただきました。寄せられたアンケートから、いくつか紹介します。

- ・展覧会とても素晴らしかったです。児童さん達が思い思いに考え、形にしたことが伝わってきました。
- ・息子の作品を見ることが目的でしたが、他の子の作品も見てみたいと思い、惹き込まれていきました。
- ・ガイダンスを何度かお願いしました。5年生のペアは、小さい子向けに話してくれたり、名札を見て学年の作品を案内してくれたりしました。
- ・個人の作品だけではなく、グループでの制作では苦労した点もいくつもあり、作り甲斐があったと思います。
- ・映像作品があるので、意外性あって、新しくて、面白かったです。
- ・幼稚園の作品はとてもかわいらしく、駅をイメージした案内もあって見ていて楽しい展覧会でした。

3年に一度の展覧会でした。立体、平面、共同作品は子供たちが4月から一つ一つ作り上げてきたものでした。自分の作品が飾られているのを見るのも、他の学年の作品を見るのも、子供たちにとってよい刺激になりました。

当日は、参観者に対して、5、6年生が作品を紹介するガイダンスをし、とても好評でした。5、6年生は説明のために、作品を事前によく見て、特長や込められた思いまで、熱心に読み取っていました。また、ガイダンスが成功したのも、説明を「うん、うん」と聞いてくださった保護者や地域の方々の温かい気持ちがあったからだと思います。

1年生「せかいにひとつだけのパフェ」、2年生「手でさわってかく」、3年生「トンコロビー玉」、4年生「ほってあらわれる」など、「みんなで楽しむ」というテーマ通り、素敵なお作品ばかりでした。以下、6年生の感想です。

- ・展覧会の準備や作品作りなど、6年生全員で協力しやりとげました。(片付けは5年生が頑張りました。)
- ・保護者の方にごきょうをスムーズに説明するこ

とができました。

- ・保護者や友達に、自分のイチオシの作品を紹介することで、よい所を共有できました。
- ・一年生により所や工夫した所を言ってあげました。
- ・自分も楽しんで作品をつくることができました。
- ・3つの題材すべてが自分で納得できる作品でした。先生に指導してもらってつくることができました。

今年もあとわずかとなりました。過ぎ去った思い出や経験を振り返りながら、来年に向けて、学習面、生活面でもう一度気を引き締め、楽しく年末を迎えたいと思います。

## 教室の窓から～図工～

図工担当

展覧会の後です。3年生は、共同制作のビー玉迷路を一人分に切り分けました。

釘が沢山打ってあります。「さて、どのように分けるのかな？」の疑問をもって図工室へやってきた3年生。クランプで板を机に止めること、切り分ける線の上の釘をぬくこと、正しいのこぎりの使い方、切ること。(3年生の図工の授業で、のこぎりを使うのは、初めてでした。)切り口はやすりをかけること。以上のことを知り、友達と協力して切り分けました。そして、一人ずつ自分の迷路をつくり始めました。手を動かすこと。時間をかけること。失敗しても「失敗は成功のもと」。そのようなことを大切にしていきたいと思います。

## 子どもの集い

特別活動部

12月17日は子供たちが楽しみにしている「子どもの集い」です。

2年生以上の子供たちが、どの学年でも楽しむことができるお店をみんなで話し合っって考え、役割を分担し、協力してお店づくりをします。エコを意識し、学校のごみを増やさないように、お店の内容も工夫します。子供たちは「子どもの集いを成功させたい」「お客さんに楽しんでもらいたい」と様々な発想や工夫をしながら、一生懸命準備をすすめていきます。全員の頑張りがきらりと光り、達成感や充実感を味わうことができる「子どもの集い」を目指していきます。

本年度も、保護者・地域の方への公開はございません。あらかじめご了承ください。

本校のホームページのQRコードです。ぜひ、アクセスして細かな情報、登校許可証のダウンロードなどにご活用ください。

